



2025年 令和7年

第61回大分県美術展・写真展

大分県美術協会写真部会では、伝統的な写真表現の美を継承しながら、新しい視点や技術を用いた現代的・実験的な表現にも光を当てます。フィルム写真やモノクローム、銀塩プリントといったクラシカルな手法から、AIやCG、デジタル合成など最新のデジタルアートまで幅広い作品を募集します。『記録』から『表現』へ、そして『創造』へ。変わりゆく時代の中で写真という芸術が持つ多様な可能性を探ります。過去と未来をつなぐあなたの一枚をぜひご応募ください。

主催	大分県美術協会・大分県民芸術文化祭実行委員・大分県・大分県教育委員会・(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団 大分県立美術館・NPO法人大分県芸振・大分合同新聞社
後援	NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分・J:com大分ケーブルテレコム 他
審査員	写真家 橘田 龍馬 URL: https://stereo-gn.com/
搬入日	令和7年10月4日(土) ☐ 業者・団体 搬入時間 午前10:00～10:30 ☐ 一般搬入時間 午前10:30～12:00 午後13:00～16:00 ☐ 会員搬入時間 地域別搬入時間のお願い (※会員で地域別の時間に来られない場合は10時～12時・13時～16時) ● 午前10:30～12:00 大分市・別府市以外の支部 ● 午後13:00～14:00 別府支部・大分中央支部 ※お昼 12:00～13:00は受付出来ません 14:00～16:00 大分東支部・大分南支部
搬入場所	大分県立美術館搬入口 住所: 大分県大分市寿町2番1号 TEL: 097-533-4500 URL: https://www.opam.jp/
審査日	令和7年10月5日(日) 10時から大分県立美術館において ※関係者以外は審査会場に入れません
展示期間	令和7年10月7日(火)～10月12日(日) 10:00～19:00 (金曜、土曜は20時まで、最終日は15:30まで)
展示会場	大分県立美術館1階・3階展示室
作品解説	令和7年10月11日(土) 3階展示室内 14:00～15:00
表彰式	令和7年10月12日(日) 大分県立美術館 2階研修室 14:00～
作品搬出	令和7年10月12日(日) 15:30～
注意事項	・係の指示があるまで勝手に搬出しないでください ・展覧会終了後の作品について、搬出しない場合は作品が紛失してもその責任は出品者に帰属します ・推薦作品(入賞上位作品)は巡回展で展示するので持ち帰らないでください

写 真 部 会 応 募 要 項

テ ー マ 画面サイズ 額 装 出 品 点 数 出 品 料 審 査 結 果 注 意 事 項 応 募 要 項	自由（但し未発表の単写真で額装すること）※組写真、連作作品は不可 ●実画面サイズはA 3（横が420mm、縦が297mm）以上 ● A 4 高校生部門はA 4 サイズのみ ●額装・パネル張りサイズは長辺1m以内 ※ 高校生A 4 部門は額装無しで9月30日迄に事務局宛に送付してください ※ 高校生以外の方はA4部門には応募出来ません ※高校生で一般部門に出品したい方は、一般の応募要項と応募票で出品願います 注意! ① 額の裏には応募票Bと紐を必ず付けること ② 他者の作品を傷つけない額装にすること ③ ガラス入りは不可(アクリルは可) ●一人3点まで・高校生A 4 サイズ出品の場合は一人1点 ●一般出品者 5,000円 ●会員は会費から捻出 ●A 4 高校生部門は無料 ●入賞者のみ10月5日（日）審査日に事務局から直接電話連絡します ※注意! 応募票には審査日に連絡がつく電話番号を記入してください ●一般の出品者は大分県内在住、若しくは職場や学校が大分県内であること ●応募票は美術館、写真館等に置いてありますが、大分県美術協会のホームページからもダウンロード出来ます 大分県美術協会 http://oitakenbi.com  問合せ先☎TEL 090-7388-0843(写真部会事務局)
--	--

応 募 規 定 細 則

デジタル 写真部門	① 応募作品は全て応募者本人が撮影したものに限り 注意! 合成作品であっても他のサンプルや著作権画像を一切使用しないこと ② 作品は未発表に限る。他のコンテストなどに入選の作品を含む多重応募、またはその類似作品・虚偽の申告であると当部会が判断した場合、入賞発表後でも賞を取り消すことがあります
フィルム 手焼部門	① 応募作品は全て応募者本人が撮影し、暗室で作成した白黒フィルム作品に限る（※デジタル出力でのプリントは不可） 注意! 暗室でのプリントは手焼専門業者でも可 ② 作品は未発表に限る。他のコンテストなどに入選の作品を含む多重応募、またはその類似作品・虚偽の申告であると当部会が判断した場合、入賞発表後でも賞を取り消すことがあります
創作部門	① 応募作品は必ず本人が制作し、出力した作品に加工・編集をし、創造的な作品に仕上げること。 ② プリントはデジタル出力したものに限り。 ※ 生成AIやCG、デジタルで描いた絵・写真・漫画作品も可 ③ 作品は未発表に限る。他のコンテストなどに入選の作品を含む多重応募、またはその類似作品・虚偽の申告であると当部会が判断した場合、入賞発表後でも賞を取り消すことがあります
未発表の定義	※ 個展、グループ展などギャラリーで展示した作品は未発表作品とする ※ 写真サークル、写真クラブの例会、クラブ展等で発表した作品も同様に未発表作品とみなす ※ 他のコンテストなどで入賞した作品、写真集やカメラ雑誌などの印刷物に投稿した作品は既発表作品とみなす